【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【公開番号】特開2011-104226(P2011-104226A)
【公開日】平成23年6月2日(2011.6.2)
【年通号数】公開・登録公報2011-022
【出願番号】特願2009-264520(P2009-264520)
【国際特許分類】
Ｄ０６Ｆ　37/40　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｄ０６Ｆ　37/40　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年12月17日(2012.12.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
洗濯機外枠に設けられた弾性体により支持された外槽と、
前記外槽内に回転可能に設けられた洗濯兼脱水槽と、
前記外槽に設けた駆動手段の回転を前記洗濯兼脱水槽に伝達する伝達手段とを備え、
前記伝達手段は、前記駆動手段に設けた第１のプーリと、前記洗濯兼脱水槽に設けた第２のプーリと、前記第１のプーリと前記第２のプーリを回転自在に連結する伝達ベルトで構成し、前記第１のプーリを遮音手段で覆った洗濯機。
【請求項２】
遮音手段は、開口部の一部を覆う遮音体を備えた請求項１記載の洗濯機。
【請求項３】
遮音手段は、外槽と一体に形成し、内壁に所定の周波数の音を吸音する吸音体を設けた請求項１記載の洗濯機。
【請求項４】
遮音手段は、内壁と吸音体の間に空間を設けた請求項３記載の洗濯機。
【請求項５】
遮音手段は、内壁に所定の周波数の音を消音する消音部を一体に形成した請求項３記載の洗濯機。
【請求項６】
遮音手段は、可撓性を有する吸音体とした請求項１記載の洗濯機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
第１の発明は、洗濯機外枠に設けられた弾性体により支持された外槽と、前記外槽内に回転可能に設けられた洗濯兼脱水槽と、前記外槽に設けた駆動手段の回転を前記洗濯兼脱水槽に伝達する伝達手段とを備え、前記伝達手段は、前記駆動手段に設けた第１のプーリと、前記洗濯兼脱水槽に設けた第２のプーリと、前記第１のプーリと前記第２のプーリを

回転自在に連結する伝達ベルトで構成し、前記第１のプーリを遮音手段で覆った洗濯機とすることにより、プーリとベルトが発生するベルト駆動音の高周波成分を除去することができ、耳障りな音が無い快適な動作音を有する洗濯機を実現することができる。